

一歩ずつ着実に



毎月10日発行

発行所

東京都新宿区若松町17番
18号 (郵便番号162 0056)

公益財団法人 合気会

(合気道本部道場)

編集人 可児 晋

電話03 (3203) 9236(代表)
FAX03 (3204) 8145

購読料

1ヵ年 2,500円

郵便振替

00150-0-49527番

ご購読は、なるべく上記
振替口座をご利用下さい

道歌

六合の内
限りなくぞ
かきめくり
きよめの道は
〇うちろに

本質を曲げずに普及振興を

新春道言

合気道道主 植芝守央



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

目まぐるしく変わる世の中の動きの中で押し流されるように過し、又、一年の早さに加速を感じながら、今年も平穩に新年を迎える事が出来た事を大変嬉しく思います。

昨年の夏の猛暑、局地的豪雨、竜巻、大型の台風など、自然の猛威に襲われたのは日本だけではなく、世界中に広がりました。こうした自然災害に遭われた方々を思うと、無事に新しい暦をめぐれる事は本当にありがたく、幸せな事だと思います。

近年のお正月、特に都会では、晴れ着での初詣姿もほとんど見られなくなり、町は元旦から賑わい、新たな年の始まりを感じにくくなりました。しかし、私は多くの会員の方々と厳か

に新年のご挨拶を申し上げます。

目まぐるしく変わる世の中の動きの中で押し流されるように過し、又、一年の早さに加速を感じながら、今年も平穩に新年を迎える事が出来た事を大変嬉しく思います。

昨年の夏の猛暑、局地的豪雨、竜巻、大型の台風など、自然の猛威に襲われたのは日本だけではなく、世界中に広がりました。こうした自然災害に遭われた方々を思うと、無事に新しい暦をめぐれる事は本当にありがたく、幸せな事だと思います。

近年のお正月、特に都会では、晴れ着での初詣姿もほとんど見られなくなり、町は元旦から賑わい、新たな年の始まりを感じにくくなりました。しかし、私は多くの会員の方々と厳か

に越年稽古を行ないながら元旦を迎える事が出来ます。

元旦零時に「あけましておめでとう」と新年の挨拶を交わし合うことが出来るのは、気持ちの引き締まる、まさに大晦日からお正月を迎える極上の間と言えるでしょう。

昨年、登録道場、大学合気道部で五十周年を迎えられる所が多くなってまいりました。ふと五十年前の合気会ほどのような年だったのか振り返ってみました。

五十年前、昭和三十三年は丁度東京オリンピック開催の年でした。武道としてオリンピックの種目になったのは柔道ですが、剣道、弓道、相撲の各種目もデモンストレーション種目に、日本伝来の「武道」として参加していました。その場所では毎年五月に「全日本合気道演武大会」が開催されており、一月号の合気道新聞に

は「合気道界も本年は、これらの国技の活躍以上に国内外へ、その翼を大いに広げ、合気道の世界的飛躍の為に前進が期待される」と記されています。その当時、翼を広げていたのは世界およそ六カ国でしたが、現在では世界九十五カ国を超す幅広い年齢層の方々が修業されております。

この五十年間の合気会は当時とは想像もつかないほどの広がりを見せています。その反面、日本における一般社会の認識度は同じように飛躍的に上がったでしょうか。答えは「否(いいえ)」です。

平成二十四年度から中学校武道必修化にともなって、その選択肢の一つである合気道ですが、取り入れられた中学校は全国で約四十校というのが現状です。指導法、実技指導により、武道必修化に対応するべく指導者の充実を図っていく事を期待する一方、教育に

携わられる方々へしっかりと認識していただけるようにならなくてはならないと痛切に感じています。また全国高等学校合気道連盟においても、やはり合気道が試合を行わない武道である事を、学校関係の方々に理解していただくかなければならない事も課題の一つと

思います。スポーツと武道の違いをより多くの方々に認識していただけるよう努めなければいけないと痛感しております。

時代の流れに押し流され、スポーツ化、競技化してしまっただけで、それはもう合気道ではなくなってしまうからです。合気道を一般に広く浸透させるため、普及するために、本質を決して曲げてはならないのです。

平成二十五年十一月三日、合気道の普及振興の功により公益財団法人理事長として栄えある藍綬褒章を拝受いたしました。

植芝守央道主 藍綬褒章祝賀会

日時 三月三十日 十二時半開会
場所 京王プラザホテル
会費 一万五千元
祝賀会発起人 代表 多田宏 古藤昇司
連絡先 (公財)合気会事務局

恒例、越年稽古



本部道場で稽古しながら新年を迎える

歴代の道主三代にわたる褒章受章という栄誉を授かることが出来たのは、合気道という「道」と、昭和五十年代から急速に大きくなった「組織」を吉祥丸二代道主からしっかりと受け継ぎ、世に広めてきた事を認めていただけたという受賞であり、大変光栄に思っております。そして、合気道に関わる皆様のお力添えのおかげと心より感謝いたします。私自身、なお一層修業し、次世代の方々に合気道の基本理念と、合気道の魅力を伝え、正しく道を伝承し、正しい認識を広げていきたいと思っておりますので、今後ともこれまで以上に盛り立てていただければこれ以上嬉しい事はありません。

一歩ずつ着実に、焦らずゆつくりと突き進み、積極的に取り組んでまいりますので、今年一年、よろしくお願ひ致します。

(公財)合気会 今年の主な行事

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| 1月6日(月) | 稽古始め(本部) |
| 11日(土) | 全日本合気道連盟役員会(本部) |
| | 全国道場・団体連絡会議(本部) |
| | 新年賀詞交換会(京王プラザ) |
| 12日(日) | 鏡開き式(本部) |
| 27日(月) | 2月5日(水) 寒稽古(本部) |
| 3月20日(木) | (公財)合気会理事会 |
| 30日(日) | 植芝守央道主藍綬褒章受章祝賀会(京王プラザ) |
| 4月1日(火) | 2日(水) 3日(木) |
| | 合気道学校前期開講式「上級・中級・初級」(本部) |
| 26日(土) | 開祖御命日 |
| 29日(火) | 開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会(本部) |
| 5月15日(木) | 合気神社大祭(等間市・合気神社) |
| 24日(土) | (公財)合気会理事会・評議員会(本部) |
| 7月20日(日) | 第52回全日本合気道演武大会(日本武道館) |
| 28日(月) | 第36回全日本少年少女合気道錬成大会(日本武道館) |
| 8月2日(土) | 8月6日(水) 暑中稽古(本部) |
| 21日(木) | 第13回全国高等学校合気道演武大会(等間市総合体育館) |
| 9月13日(土) | 22日(金) 学校合気道実技指導者講習会 |
| 10月1日(水) | 14日(日) 茨城支部道場講習会 |
| | 2日(木) 3日(金) |
| | 合気道学校後期開講式「中級・初級・上級」(本部) |
| 11月29日(土) | 第54回全国学生合気道演武大会(本部) |
| 12月25日(木) | 稽古納め(本部) |
| 31日(水) | 越年稽古(本部) |

入身転換

合気道の輪が益々広がることを願う年明けである。年恒例の「今年の漢字」に「輪」が選ばれた。サッカーのワールドカップへの日本代表の出場決定や富士山の世界文化遺産登録、更に東京オリンピック・パラリンピックの開催決定など人々の歓喜の輪が続いたと言ったことであろう。一方で、相次ぐ台風や集中豪雨による災害にも支援の輪が広がったと言った意味もある。主催者の報道資料によると応募者が選んだ理由の一つに「安倍内閣の経済政策に期待し、国民が『輪』となり景気回復を目指す」と言うのがあった。

実際、安倍内閣が誕生してアベノミクスの効果も株価がほぼ一年で倍近くに上っている。円安と相俟って輸出が増大し、製造業が息を吹き返した。失業率も改善した。しかし、円安は輸入品の値上りをもたらした。一年半前からの貿易赤字が今も続いている。とりわけ円安は日本のエネルギーコストを上昇させている。原油、液化天然ガス、石炭などの鉱物性燃料は全て海外からの輸入である。

好調な米国経済が円安・ドル高の主たる要因であるが、それを加速させているのが米国のエネルギーコストの低下である。技術革新により頁岩(シェール)層からオイルやガスが大量に採掘可能となったのである。昨年、米国はサウジアラビアを抜いて世界最大の産油国になった模様だ。

日本では海底のメタンハイドレートが液化天然ガスの代替として有望視されている。経済産業省が埋蔵量を太平洋側に続いて日本海側においても確認を急いでいるようだ。官民挙げて技術開発を進め商業化の早期実現に邁進して貰いたいものだ。

(可児 晋)

「和合」の精神を実践しよう

古藤昇司

公益財団法人合気会 常務理事



に邁進されたことにより発展して参りました。

皆様の参画を期待しております。

現代は抗うことの出来ない情報化社会です。あらゆる情報と便利さの中で満たされているようでありながら、精神性とは乖離しているように見受けられます。

抑制の効かぬ欲望は、培われてきた善きものを壊してしまう危険をはらんでいます。かつての

合気会は開祖植芝盛平翁・二代目吉祥丸道主、当代守矢道主が各々に与えられた時代を指導、普及

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

合気会は開祖植芝盛平翁・二代目吉祥丸道主、当代守矢道主が各々に与えられた時代を指導、普及

世界に戻ることは不可能でしょう。

しかし合気会の精神を学ぶ我々には、このような混沌の中でも本質を見極めることが出来るのではないのでしょうか。

合気道が掲げている「和合」の道は現代を生きる私たちに深い示唆となるはずです。

二〇二〇年のオリンピック・パラリンピック開催、富士山の世界文化遺産決定、和食の無形文化遺産

守矢道主が総合演武を披露した。演武中、参加者は道主の一挙手一投足を真剣な眼差しで見つめており、真摯な気持ちで表れていた。

閉会式では一年間を通じて顕著な活躍をした支部を表彰する優秀支部表彰、長年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

守矢道主が総合演武を披露した。演武中、参加者は道主の一挙手一投足を真剣な眼差しで見つめており、真摯な気持ちで表れていた。

閉会式では一年間を通じて顕著な活躍をした支部を表彰する優秀支部表彰、長年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

守矢道主が総合演武を披露した。演武中、参加者は道主の一挙手一投足を真剣な眼差しで見つめており、真摯な気持ちで表れていた。

閉会式では一年間を通じて顕著な活躍をした支部を表彰する優秀支部表彰、長年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

守矢道主が総合演武を披露した。演武中、参加者は道主の一挙手一投足を真剣な眼差しで見つめており、真摯な気持ちで表れていた。

閉会式では一年間を通じて顕著な活躍をした支部を表彰する優秀支部表彰、長年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

守矢道主が総合演武を披露した。演武中、参加者は道主の一挙手一投足を真剣な眼差しで見つめており、真摯な気持ちで表れていた。

閉会式では一年間を通じて顕著な活躍をした支部を表彰する優秀支部表彰、長年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

守矢道主が総合演武を披露した。演武中、参加者は道主の一挙手一投足を真剣な眼差しで見つめており、真摯な気持ちで表れていた。

閉会式では一年間を通じて顕著な活躍をした支部を表彰する優秀支部表彰、長年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

守矢道主が総合演武を披露した。演武中、参加者は道主の一挙手一投足を真剣な眼差しで見つめており、真摯な気持ちで表れていた。

閉会式では一年間を通じて顕著な活躍をした支部を表彰する優秀支部表彰、長年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

守矢道主が総合演武を披露した。演武中、参加者は道主の一挙手一投足を真剣な眼差しで見つめており、真摯な気持ちで表れていた。

閉会式では一年間を通じて顕著な活躍をした支部を表彰する優秀支部表彰、長年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

守矢道主が総合演武を披露した。演武中、参加者は道主の一挙手一投足を真剣な眼差しで見つめており、真摯な気持ちで表れていた。

閉会式では一年間を通じて顕著な活躍をした支部を表彰する優秀支部表彰、長年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

守矢道主が総合演武を披露した。演武中、参加者は道主の一挙手一投足を真剣な眼差しで見つめており、真摯な気持ちで表れていた。

大阪府連が少年少女錬成大会

大阪府合気道連盟では「第二回大阪府少年少女合気道錬成大会を、昨年十二月七日に吹田市立武道館」洗心館にて開催致しました。加盟団体より今回は十三団体、約百五十名の小・中学生が参加。加えて各団体の指導員約六十名の参加もあり、合計二百名を超える大会となりました。また多数の保護者の方々も熱心



植芝本部道場長代行による抑え技

代行の植芝充央先生、指導部指導員の徳田雅也先生に

お越し頂き、第一部の稽古

会をご指導頂きました。植

芝先生の明るく爽やかなお

人柄により、子供達は伸び

伸びと、時には笑い声が溢

合気会本部道場より道場長

大宮、久喜30周年の道主特別講習会

昨年十一月二十四日、大

宮道場・久喜合気道同好会

創立三十周年道主特別講習

会が埼玉県大宮市道館で行

われた。参加団体数は大宮

道場、久喜合気道同好会は

じめ十一団体で、参加者は

百七十名だった。大宮道場

市塚勇師範は参加者に感謝

の意を述べた上で、「今後

とも大宮道場、久喜合気道

同好会を宜しくお願い致し

ます」と挨拶をされた。そ

れる中、真剣に楽しく稽古

に取り組み、気が付けば予

定の時間を越す稽古会とな

りました。第二部では子

供達による団体演武、そし

て若先生に説明演武をして

頂き、最後に錬成証の授与

式を行い無事に大会を閉会

致しました。府連盟では、少

年少女錬成大会を、加盟

団体の交流促進と次世代を

担う子供達へのサポートプ

ログラムとして位置付けて

おります。また平素より府

連盟行事に対し（公財）合

気会の深いご理解と温かい

ご支援に感謝しつつご報告

致します。

（大阪府合気道連盟 大会

実行委員長 羽賀文彦）

ンターに植芝守矢合気道道

主をお招きして開催され

た。

演武大会に先立ち行われ

た開会式では、部長挨拶と

して広島大学・前田照夫教

授より「合気道は素人の私

ですが、本日は植芝道主の

演武が拝見できると聞いて

大変楽しみにしております。

第17回関西地区合気道合同研鑽会

第十七回関西地区合気道

合同研鑽会は、昨年十一月

十七日、大阪府豊中市立武

道館「ひびき道場」で開催

された。

植芝守矢道主を招いての

講習会は十一時半から十三

時半まで行われ、参加団体

数は関西地区から五十三団

体、参加人数は五百人とな

った。

研鑽会に先立ち、嶋本勝

行合気道豊中正泉寺道場師

範より開会の挨拶、植芝守

矢道主から「関西地区を越

えて、今日お集まりの方々

と是非交流を深められて、

またさらに合気道の良さを

確認しあつて次のステップ

へと向かつて頂ければと思

います。しっかりと稽古し

ていきましょう」と挨拶が

あった。

稽古では、植芝守矢道主

は入り身・転換の基本動作

を始め、片手取り転換法、

そこから基本的な技を中心

に稽古が展開された。一つ

の技を個別に考えるのでは

なく、基本的な動作のもと

に全ての技が繋がっている

ことを意識して稽古するこ

とを強調して指導されてい

た。約二時間の稽古を皆し

っかりと集中して取り組ん

だ。

関西地区合気道合同研鑽

会は今回で十七回目を向か

えたが、参加者は充実した

講習会に満足していた。

良、京都、兵庫、富山など県

外からも参加を得て、延べ、

百六十九名の方々が大澤師

範の講習会に臨みました。

初日は最も基本となる入

身、転換、転身の体捌き。

特に一重身の転換法につい

て非常に丁寧に説明をされ

ました。その後で基本技に

移って行きました。二日目

は手刀の打ち方や捌き方

について詳しく説明をされ、

後に様々な技へと非常に理

にかなった流れの良い講習

会となりました。

大澤師範は一つの技をい

くつかのステップに分け理

解しやすい状態で説明をさ

れました。「出合いの敵し

さ」つまり「攻撃の瞬間で

の両手の使い方や体捌きは

常に軸を安定させ、両膝に

余裕を持たせることが稽古

を進めていく上で最も大切

である」という大澤師範の

指導理念に強い感銘を受け

ました。（和歌山市合気道

連盟 楠見勝）

第52回全自衛隊演武大会



第五十二

回全自衛隊

合気道演武

大会は、昨

年十二月七

日に東京都

新宿区の防

衛省市ヶ谷

駐屯地体育

館で、合気

道道主植芝

大に開催された。

午前中は大澤勇人本部道

場指導部師範による講習会

が一時間行われた。この講

習会では大澤師範の丁寧な

指導の中、約百六十名もの

参加者が汗を流した。

午後には演武大会が開催

された。開会式では大会会

長の西正典防衛省合気道連

合会会長が挨拶を行い、統

平成二十五年十一月二十

四日、植芝充央合気道本部

道場長代行を招き、第二回

三重県合気道連盟講習会が

開催された。講習会は、松

阪市武道館にて十三時から

十五時まで行われた。参加

団体数は県連率下十三団体

中十一団体、参加人数はお

よそ百二十名となった。

講習会の開会に先立ち、

植芝本部道場長代行は、

地域合気道の普及・振興

し、地域の繋がりを今まで

以上に強めていただだけ

ばと思います」と挨拶があ

った。他県連盟から来賓と

り、植芝本部道場長代行よ

うして、澤田俊晴愛知県合

気道連盟副会長、潮見元岐

草県合気道連盟副理事長、

同じく林恵司岐阜県合気道

道連盟副会長、潮見元岐

草県合気道連盟副理事長、

同じく林恵司岐阜県合気道

連盟副理事長が紹介された

後、尾崎响全日本合気道連

盟理事長からの祝電が披露

された。

植芝本部道場長代行は、

稽古では、入身・転換・転

身の基本動作から技が成り

立っていることを確認した



道主による指導

道主による指導

道主による指導

道主による指導

道主による指導

道主による指導

道主による指導

道主による指導

道主による指導

「和合」の精神を実践しよう

古藤昇司

公益財団法人合気会 常務理事



に邁進されたことにより発展して参りました。

現代は抗うことの出来ない情報化社会です。あらゆる情報と便利さの中で満たされているようでありながら、精神性とは乖離しているように見受けられます。

抑製の効かぬ欲望は、培われてきた善きものを壊してしまう危険をはらんでいます。かつての

世界に戻ることは不可能でしょう。しかし合気道の精神を学ぶ我々には、このような混沌の中でも本質を見極めることが出来るのではないのでしょうか。

合気道が掲げている「和合」の道は現代を生きる私たちに深い示唆となるはずです。

二〇二〇年のオリンピック・パラリンピック開催、富士山の世界文化遺産決定、和食の無形文化遺産

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

合気会は開祖植芝盛平翁、二代目吉祥丸道主、当代守道主が各々に与えられた時代を指導、普及

守道主が総合演武を披露した。演武中、参加者は道主の一挙手一投足を真剣な眼差しで見つめており、真摯な気持ちで表れていた。

閉会式では一年間を通じて顕著な活躍をした支部を表彰する優秀支部表彰、長年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

道友各位におかれましては、合気道を担う一員として日々の稽古に励まれ、「和合」の精神を実践されますよう願っております。

代行の植芝充央先生、指導部指導員の徳田雅也先生にお越し頂き、第一部の稽古会をご指導頂きました。植芝先生の明るく爽やかなお人柄により、子供達は伸び伸びと、時には笑い声が溢

れる中、真剣に楽しく稽古に取り組み、気が付けば予定の時間を越す稽古会となりました。第二部では子供達による団体演武、そして若先生に説明演武をして頂き、最後に錬成証の授与式を行い無事に大会を閉会致しました。府連盟では、少年少女錬成大会を、加盟団体の交流促進と次世代を担う子供達へのサポートプログラムとして位置付けております。また平素より府連盟行事に対し（公財）合気会の深いご理解と温かいご支援に感謝しつつご報告致します。

（大阪府合気道連盟 大会実行委員長 羽賀文彦）

合気会は開祖植芝盛平翁、二代目吉祥丸道主、当代守道主が各々に与えられた時代を指導、普及

守道主が総合演武を披露した。演武中、参加者は道主の一挙手一投足を真剣な眼差しで見つめており、真摯な気持ちで表れていた。

閉会式では一年間を通じて顕著な活躍をした支部を表彰する優秀支部表彰、長年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

道友各位におかれましては、合気道を担う一員として日々の稽古に励まれ、「和合」の精神を実践されますよう願っております。

代行の植芝充央先生、指導部指導員の徳田雅也先生にお越し頂き、第一部の稽古会をご指導頂きました。植芝先生の明るく爽やかなお人柄により、子供達は伸び伸びと、時には笑い声が溢

れる中、真剣に楽しく稽古に取り組み、気が付けば予定の時間を越す稽古会となりました。第二部では子供達による団体演武、そして若先生に説明演武をして頂き、最後に錬成証の授与式を行い無事に大会を閉会致しました。府連盟では、少年少女錬成大会を、加盟団体の交流促進と次世代を担う子供達へのサポートプログラムとして位置付けております。また平素より府連盟行事に対し（公財）合気会の深いご理解と温かいご支援に感謝しつつご報告致します。

（大阪府合気道連盟 大会実行委員長 羽賀文彦）

研鑽会に先立ち、嶋本勝行合気道豊中正泉寺道場師範より開会の挨拶、植芝守道主から「関西地区を越えて、今日お集まりの方々とは是非交流を深められて、またさらに合気道の良さを確認しあつて次のステップ

へと向かって頂ければと思います。しっかりと稽古していきましょう」と挨拶があった。

稽古では、植芝守道主は入り身・転換の基本動作を始め、片手取り転換法、そこから基本的な技を中心に稽古が展開された。一つの技を個別に考えるのではなく、基本的な動作のもとに全ての技が繋がっていることを意識して稽古することを強調して指導されていた。約二時間の稽古を皆しっかりと集中して取り組んだ。

関西地区合気道合同研鑽会は今回で十七回目を向かえたが、参加者は充実した講習会に満足していた。

第52回全自衛隊演武大会



第五十二回全自衛隊合気道演武大会は、昨年十二月七日に東京都新宿区の防衛省市ヶ谷駐屯地体育館で、合気道連盟の指導の下、全国各地に所在する陸・海・空自衛隊の駐屯地・基地の合気道部が一堂に会し、盛大に開催された。

午前中は大澤勇人本部道場指導部師範による講習会が一時間行われた。この講習会では大澤師範の丁寧な指導の中、約百六十名もの参加者が汗を流した。

午後には演武大会が開催された。開会式では大会会長の西正典防衛省合気道連盟会長が挨拶を行い、続いて道主が挨拶を行った。

道主は挨拶の中で「全国の支部で稽古をされている人々がこの市ヶ谷に集まり

演武大会が開催されますことは大変喜ばしいことです。日々の稽古の成果を十分に発揮し素晴らしい演武をしていただきたい」と述べた。開会式終了後、西大会会長の演武で演武会が幕を開けた。その後、約三十年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

大宮、久喜30周年の道主特別講習会

昨年十一月二十四日、大宮道場・久喜合気道同好会創立三十周年道主特別講習会が埼玉県大宮市で行われた。参加団体数は大宮道場、久喜合気道同好会をはじめ十一団体で、参加者は百七十名だった。大宮道場市場勇師範は参加者に感謝の意を述べた上で、「今後とも大宮道場、久喜合気道同好会を宜しくお願い致します」と挨拶をされた。その後、道主より「大宮道場久喜合気道同好会創立三十周年誠にありがとうございます」との挨拶があった。

道主による講習会は午後二時から午後三時四十五分にわたって行われた。道主は入り身投げや呼吸法などの基本技を通して、取り方が変わっても、転換や入り身などの体捌きと呼吸力を活かして合気道が成り立っていることを指導された。参加者は老若男女関係なく、道主の指導に真剣に取り組み稽古に汗を流した。

その後場所を移して、懇親会が行われた。懇親会の席では、先の道主の藍綬褒章受章に対して、大宮道場市場師範から花束が贈呈された。大宮道場・久喜合気道より祝辞が述べられた。演武は第一部「大宮大学体育会合気道部演武」、第二部「大宮大学合気道部演武（医学部）」と深江政美師範、楠本卓志師範、石橋敦監督、福田秀樹副部長らの演武や部員演武、啓志会（霞合気道部OB・OG）の演武が披露された。

続いて第三部「賛助演武」として、県内外より八校の大学合気道部による学生演武、広島大学体育会合気道部による他部演武、合気道北平塾・杉原信昭、大上勝彦氏による演武、国際合気道連盟・ピーター・アンソニー・ゴルズベリ理事長による演武が披露された。第四部は志願会演武として全国各地より参集したOB・OG約二百三十名のうちの七十二名による演武、志願会・内田嘉彰顧問による演武が行われた。そして最後の第五部、植芝道主による「模範演武」が披露された。演武大会は締め括られた。観客席には合気道部OB・OGと合わせて、広島大学の卒業生や部員の保護者ら約三百五十名が詰めかけた。

和歌山市連が講習会

和歌山市合気道連盟は昨年に引き続き、大澤勇人本部道場指導部師範をお迎えしての講習会を、昨年十一月十六・十七日の両日に開催しました。市内だけでなく海南市、岩出市、橋本市の市外から、また、大阪、奈



道連盟副会長、潮見元岐卓、合気道連盟副理事長、同じく林恵司岐卓、合気道連盟副理事長が紹介された。尾崎阿全日本合気道連盟理事長からの祝電が披露された。

植芝本部道場長代行は、地域の合気道の普及・振興し、地域の繋がりを今まで以上に強めていただければと思います」と挨拶があった。他県連盟から来賓として、澤田俊晴愛知県合気

道連盟副会長、潮見元岐卓、合気道連盟副理事長、同じく林恵司岐卓、合気道連盟副理事長が紹介された。尾崎阿全日本合気道連盟理事長からの祝電が披露された。

植芝本部道場長代行は、地域の合気道の普及・振興し、地域の繋がりを今まで以上に強めていただければと思います」と挨拶があった。他県連盟から来賓として、澤田俊晴愛知県合気

道連盟副会長、潮見元岐卓、合気道連盟副理事長、同じく林恵司岐卓、合気道連盟副理事長が紹介された。尾崎阿全日本合気道連盟理事長からの祝電が披露された。

植芝本部道場長代行は、地域の合気道の普及・振興し、地域の繋がりを今まで以上に強めていただければと思います」と挨拶があった。他県連盟から来賓として、澤田俊晴愛知県合気

道連盟副会長、潮見元岐卓、合気道連盟副理事長、同じく林恵司岐卓、合気道連盟副理事長が紹介された。尾崎阿全日本合気道連盟理事長からの祝電が披露された。

守央先生のご臨席の下、全国各地に所在する陸・海・空自衛隊の駐屯地・基地の合気道部が一堂に会し、盛大に開催された。

午前中は大澤勇人本部道場指導部師範による講習会が一時間行われた。この講習会では大澤師範の丁寧な指導の中、約百六十名もの参加者が汗を流した。

午後には演武大会が開催された。開会式では大会会長の西正典防衛省合気道連盟会長が挨拶を行い、続いて道主が挨拶を行った。

道主は挨拶の中で「全国の支部で稽古をされている人々がこの市ヶ谷に集まり

演武大会が開催されますことは大変喜ばしいことです。日々の稽古の成果を十分に発揮し素晴らしい演武をしていただきたい」と述べた。開会式終了後、西大会会長の演武で演武会が幕を開けた。その後、約三十年の功労者に対する功労者表彰を実施し、第五十二回大会は閉会した。

大宮、久喜30周年の道主特別講習会

昨年十一月二十四日、大宮道場・久喜合気道同好会創立三十周年道主特別講習会が埼玉県大宮市で行われた。参加団体数は大宮道場、久喜合気道同好会をはじめ十一団体で、参加者は百七十名だった。大宮道場市場勇師範は参加者に感謝の意を述べた上で、「今後とも大宮道場、久喜合気道同好会を宜しくお願い致します」と挨拶をされた。その後、道主より「大宮道場久喜合気道同好会創立三十周年誠にありがとうございます」との挨拶があった。

道主による講習会は午後二時から午後三時四十五分にわたって行われた。道主は入り身投げや呼吸法などの基本技を通して、取り方が変わっても、転換や入り身などの体捌きと呼吸力を活かして合気道が成り立っていることを指導された。参加者は老若男女関係なく、道主の指導に真剣に取り組み稽古に汗を流した。

その後場所を移して、懇親会が行われた。懇親会の席では、先の道主の藍綬褒章受章に対して、大宮道場市場師範から花束が贈呈された。大宮道場・久喜合気道より祝辞が述べられた。演武は第一部「大宮大学体育会合気道部演武」、第二部「大宮大学合気道部演武（医学部）」と深江政美師範、楠本卓志師範、石橋敦監督、福田秀樹副部長らの演武や部員演武、啓志会（霞合気道部OB・OG）の演武が披露された。

続いて第三部「賛助演武」として、県内外より八校の大学合気道部による学生演武、広島大学体育会合気道部による他部演武、合気道北平塾・杉原信昭、大上勝彦氏による演武、国際合気道連盟・ピーター・アンソニー・ゴルズベリ理事長による演武が披露された。第四部は志願会演武として全国各地より参集したOB・OG約二百三十名のうちの七十二名による演武、志願会・内田嘉彰顧問による演武が行われた。そして最後の第五部、植芝道主による「模範演武」が披露された。演武大会は締め括られた。観客席には合気道部OB・OGと合わせて、広島大学の卒業生や部員の保護者ら約三百五十名が詰めかけた。

和歌山市連が講習会

謹賀新年

全日本合気道連盟

理事長 尾崎 响
常任理事 林 典夫
同 宮本 鶴藏
同 小林 幸光
他一同

東北合気道連盟

会長 日高 浩(岩手県)
理事長 船越 光雄(山形県)
副会長 沼田 秀輝(青森県)
同 横山 清一(秋田県)
同 白川 勝敏(宮城県)
同 追分 拓哉(福島県)

青森県合気道連盟

会長 沼田 秀輝
理事長 米谷 恵司
事務局 高坂 修一

水戸合気会

水戸市合気道スポーツ少年団
会長・団長 飯島 悦男
会員・団員一同

国際合気道連盟

理事長 ピーター・ゴールズベリ
事務総長 井沢 敬

岩手県合気道連盟

大槌道場
道場長 澤館 智也
道場会員一同

群馬合気会

会長 荒井 俊幸
高崎市石原町二八五七
電話 〇七三三三三七六六

蓮田合気会

会長 山中 紀光
会員一同

野田合気会

会長 山中 紀光
会員一同

祖師谷合気会

会長 中村 文子
東京都世田谷区砧六二六
電話 〇三三四一五二四〇二
FAX 〇三三四一五二四〇二
fumi3ack@nifty.com

合気道盛岡道場

顧問 中川 耕平
道場長 大沼 耕平
会長 篠谷 隆

群馬県合気道連盟

前橋市民合気会
会員一同

合気道大宮道場

道場長 市塚 勇
道場生一同

埼玉県合気道健武館

須野 原勝
http://www.geocities.jp/aikido_kenbukan

合気道 鍬守道場

道場長 鍬守 和徳
師範 松丸 裕

北海道合気道連盟

会長 藤井 幸一
理事長 南雲 州治
他 会員一同

宮城県合気道連盟

会長 白川 勝敏
理事長 角田 稔
(事務局) 仙台市泉区大沢二一六一九 渡邊方
senshin@s3.dion.ne.jp

志木市合気道連盟

志木合気会
代表 二輪 明
道場 志木市民体育館柔道場(東武東上線柳瀬川駅徒歩十分)
ホームページ <http://aiki-tokio.net>
電話 〇四九一五四一九六〇八

大宮合気道倶楽部

会員一同

葛飾区合気道連盟

新小岩合気会
合気道土井道場
葛飾合気会

大田区合気道会

会長 尾崎 响
事務局 鈴木 義宣
電話 〇三三三三三三三三三

オホーツク中湧別道場

道場長 尾崎 响
指導部長 松田茂満
事務局長 久保田真弓
北海道紋別郡上湧別町中湧別二二三
電話・FAX 〇二五六一二二四八

福島県合気道連盟

会長 追分 拓哉
理事長 忍山 東
電話 〇二四一五三一三三三

合気道修練道場自然館

館長 吾妻 正義

浦和合気会

会長 林 昭男

A&P合気道石垣道場

道場長 石垣 晴夫
電話・FAX 〇四八八三〇六五〇
(自宅) 〇三三〇〇七
さいたま市浦和区町三三二二〇号
電話 〇八〇一七二九九六

江戸川区合気道連盟

理事長 藤城 清次郎
事務局 〇三三三三三三三三三
東京都江戸川区南小岩二二二四六
電話 〇三三三三三三三三三
FAX 〇三三三三三三三三三
e-mail: edogawaikido@gmail.com

茨城県合気道連盟

会長 藤枝 一弘
理事長 飯島 悦男
常任理事 稲垣 繁實
同 渡引 好文
同 瀬尾 隆寿
同 桑原 隆
理事一同

埼玉県三郷合気道会

埼玉県三郷市
会長 中道 一也
会員一同
<http://ish.jp/?id=souaikken>

千葉県合気道連盟

会長 高橋 嗣慶
理事長 吉川 滋
千葉県花見川区花見川六一〇一〇一
電話 〇四三二五八五七四三
FAX 〇四三二五八五七四三

合気道明心会

会員一同

草加合気道研究会

会長 中道 一也
会員一同

合気道花見川道場

道場長 等々力 敏夫
千葉県花見川区花見川六一〇一〇一
電話 〇四三二五八五七四三
FAX 〇四三二五八五七四三

城南合気会

会長 加藤 克隆之
事務局 堀 克明

取手合気会

取手市体育協会合気道部
取手市合気道スポーツ少年団
取手市レディース合気道クラブ

入間市合気道連盟

会長 関戸 章弘
入間市幸武館道場
館長 中島 正吉

柏合気会

会員一同

合気道臥龍会

瀬川 一之

久喜合気道同好会

代表 山田 博信
会員一同

北総合気会

代表 山田 博信
会員一同

中野区合気道連盟

会長 松本 肇

中野区合気道会

会長 松本 肇

謹賀新年

荒川合気会
会長 酒井光雄

合気道石芯塾
沼津合気会・富士合気会・御殿場合気会・静岡合気会・三島合気会・大仁合気会・函南合気会・長泉合気会・富士八合気会・蒲原合気会・磐田合気会・熱海合気会・富士宮合気会・富士吉田合気会・伊豆合気会・駒町合気会・沼津童夢の会・富士童夢の会
他関連道場
http://n-aiikido.net/

合気道進藤道場
道主 進藤芳子
〒二三六〇〇七四 江東区東砂二丁目二

長野県合気道連盟
会長 萩原清

中央区合気会
会長 糸田寛人
浜町道場 中央区総合スポーツセンター
(中央区日本橋浜町二五九一)

甲府合気会
代表 小川順弘
会員一同

港区合気会
代表 赤坂圭司

山梨県合気道連盟
理事長 若尾重廣
事務局 千四〇〇〇〇六四
甲府市下飯田二丁目一八三二一六〇二
士屋安男理事方

かながわ合気道会
白坂英男

長岡市合気会
会長 渡辺修一
会員一同

合気道青葉塾道場
本田靖生
〒二三五〇〇二一 横浜市青葉区すすき野三二二一
藤ハルキビル二階 青葉教育企画センター
電話 〇四五九〇二一八〇八
http://www.hin-genkobo.com/aiikido

福井県合気道連盟会長 福井円融会長 松原道一
住所 千九一六〇二二五 丹生郡越前町織田二二三
電話 〇七七八一三六〇〇六
・福井道場 福井市足羽二丁目 みぎのやま園内
電話 〇七七八一三六二二〇七
・武生道場 越前市中央 武生武道館内
・県立武道館道場 福井市三ツ屋町 県立武道館内
・春江道場 坂井市春江町 春江武道館内
指導者 八木真人 滝波秀樹・福田古恭 桂本政信

神奈川県合気道連盟
会長 松田良昭
理事長 武田義信

富山合気会
会員一同

岐阜県合気道連盟
会員一同

愛知県合気道連盟
会員一同

尾張合気会
会長 滝本清三

中央合気会
守道場
澤田俊晴

大手前学院合気道教室
道場長 岩崎一基
〒四五五〇〇四四 名古屋市中区築三町三十一六
電話 〇五二一五三〇七四五

津合気道会
杉田憲司

合気道四日市合気会
会長 畝原正典
外 会員一同

湖国滋賀合気道平成会
代表 清水正男

合気道滋賀
本部長 小川良紘
副本部長 宇野正一

大阪府合気道連盟
理事長 嶋本勝行
加盟団体一同

合気道大阪武育会
木村二朗
藪内啓壽
上村和康

公益財団法人
大阪合気会

恒心道場
茨木市合気道連盟
大坂 恒
〒五六七〇八三三 茨木市鮎川四一七一二八

合気道大阪道友会
会長 芋野光弘
〒五八二〇八八三 八尾市恩智中町四一二二八

相生會
堀井悦二

合気道洗心館
館長 平田幸一
道場 大阪市北区南森町一三三十三
藤隆ビルB1
電話 〇七四五七三三三七三二

京都府合気道連盟
会長 坂根弘基
理事長 南道雄

京都合気会
代表 小山照雄
会員一同

京都近江合気会
会長 高橋光義

奈良県合気道連盟
理事長 窪田育弘
副理事長 阿部豊雲
専務 藪内啓壽

和歌山県合気道連盟
会長 九鬼家隆
副会長 天谷一郎 副理事長 寺本伊佐武
同 竹中日出雄 同 冷水照夫
理事長 五味田聖二 事務局長 増尾登

合気道紀南田辺塾道場
平野成秋先生門下生
正木肇

合気道熊野塾
道場長 須川勉
和歌山県新宮市元藏治町一五一一

岡山県合気道連盟
合気道正武会
主席師範 壬生川堯一
門下生一同

せいぶ館
館長 中尾眞吾
道場長 浜崎正司
〒六五〇〇一一 神戸市中央区下山手通八二〇一七
電話 〇七八一三八二二一 六五九
電話・FAX 〇七八一三四二二一 三九八〇

(一社)広島県合気道連盟
合気道北平塾
北平雅一

山口県合気道連盟
会長 中村克也
副会長 岡田元昭
外 会員一同

合気道敷島塾
会長 工藤泰助
〒七三三〇〇一五 徳島県小松島市中町池ノ内二二二五
電話 〇八八五一三二二二八〇

合気道合心館
館長 谷本敏夫
〒七九一八〇三一 松山市美沢二一三三
電話・FAX 〇八九九三三三三三
http://aishinkan.sakura.ne.jp/

武産合気凌雲館
師範 正岡英樹
道場長 舩田玲子
〒七八三〇八四 高知県南国市稲生字朴庵二二六四一九
電話・FAX 〇八八八六五五八二〇

合気道立志館
師範 正岡克美
道場長 谷口美樹
〒七三三〇〇三 香川県高松市本町四一四一八
電話 〇七〇五五五五五五五 四九四六
FAX 〇八七七二二二六九〇八

高松合気会
会長 西原浩
外会員一同
〒七六〇〇一三 香川県高松市扇町一三三三三八
電話・FAX 〇八七八二二一八七〇四
http://www.geocities.jp/takamatsu_aki/index.htm

加・モントリオール講習会



大澤師範の天地投げ

秋の色も深まるカナダのモントリオールで、昨年十月十九、二十日の両日、大澤勇人本部道場指導部師範による講習会が開かれまし

た。大澤先生のこの地へのご訪問は二〇〇六年以来七年ぶりということで、米国連盟のクロード・ベティオン氏のもとに百四十名程度の参加者がありました。

シベリア講習会

私（入江）は昨年十一月十四日から十九日まで、シベリア合気道連盟（SAAF、アレクサンダー・ペトロフ会長）からの要請でロシア連邦クラスノヤルスク市へ派遣された。同連盟への派遣は今回が三回目。

講習会場はクラスノヤルスク市内のエネルギー・スポーツセンター。三日間で三時間の講習を六回と昇段審査を行った。参加者は同市内はもとよりバルナウル、イルクーツク、チタ、ウランウデ、ウラジオストクなどシベリア各都市はかモスクワ、ニジニノ

二百畳の会場での稽古は、混み合つ中でも先生のその場その場での参加者の理解速度に合わせた技の説明、稽古法という指導で二日間のセミナーの終了の頃には、何らかの形でそれ

がヨーロッパにおいて指導の拠点としておられたアラの街にある修明館で稽古。南仏という温暖な印象があるのだが、生憎の雪模様にも拘わらず、懐かしい顔ぶれも多数集まり、真剣な中にも楽しい稽古となつた。二十八日と二十九日は、毎年私の移動の手助け

南仏へモノコ講習会

私（栗林）は、昨年十一月二十六日から十二月三日まで講習会指導のため、南フランスとモノコを訪れた。

二十六日にマルセイユに到着すると、故田村信喜師範の瑠美子夫人がお住まい

翌二十七日は、田村師範

日よる一時間半の稽古も行われました。地元の方々以外にも、帰国されずに滞在を三日間延長してこの稽古に参加された方々も加えて、毎晩五十名近くが夜の稽古に励みました。初心者もかなり混じったクラスでは、その方達にも良く理解できる稽古法で、指導者の立場にある参加者にも初心者に戻ることに、また初心者の指導方法などに大変参考になったという声が続きました。（カナダ・トロント 中村ゆみ）



入江師範を中心に

《岡山 第5回交流会》

第五回岡山合気道交流会は、昨年十一月九、十の両日、岡山県倉敷マスカットスタジアム武道場にて、金沢本部道場指導部師範をお招きして開催されました。

講習会には、津山合気会

武育会岡山県支部、備中正中會、笠岡合気道会、奈良合気会岡山道場、倉敷合気道会、倉敷天領塾の七団体と岡山大学合気道部、少年部では津山合気会、備中正中會、倉敷天領塾、倉敷市立西中学校合気道部、倉敷市立中洲小学校合気道クラブの参加を得て、約二百五十名の道友が集いました。



少年部の反応は素晴らしかった

後一時間半行われた。今回は初心者、有級者を対象とした時間も設けられ、講習会を受講し易くする配慮がなされた。初心者クラスでは連盟会員の有段者も協力して後方受身、体捌きを中心とした講習会が進められ、体験稽古で受講した方々にも好評であった。三日目には審査会が行われ、四段一名、参段二名、初段六名が受験した。有段者が徐々に増え、入会者も多く今後の国内での普及の充実が期待される。

奈良で206名が参加
少年少女錬成大会

奈良県合気道少年少女錬成大会及び研鑽会は、昨年十二月四日十二時半より奈良市中央第三武道場で開催され、二百六十六名が参加しました。

一部では、北脇八寿友奈良合気会大和高田道場長、米田圭一郎奈良合気会吉野合気道道場長による少年少女の指導、一部に阿部豊雲天之武産合気塾代表の一般、学生を対象にした指導があり、最後は奈良合気道連盟理事田育弘理事長の模範演技が行われました。来賓に嶋本勝行豊中正泉寺道場長、木村二郎大阪武育会会長、須磨弘大阪府合気道連盟理事が来られ、盛大な研鑽会となりました。



元氣よく稽古した

清々しい秋の気候のもと、普段の稽古とは違う良い汗を流し、子供達も生き生きとした表情で皆楽しく稽古できました。錬成大会後には各道場一名に努力賞と全員に錬成証が授与されました。奈良県下の道場が集まることに充実したものと成って来ている。今後にも更に回を重ね、発展に繋がればと思います。（奈良県合気道連盟事務局 内野敬子）

三時間にわたり披露した。演武会には富士通クルーの沼津工場、札幌、富士通ミシヨンクリティカルシステムズの各合気道部、また、日頃から稽古交流しているみずほ証券、第一三共、東芝の各合気道部、さらに部員が主催している合気道幸徳会、横浜祥門会等が参加した。最後には森智洋本部道場指導部師範の氣迫あふれる演武で締め括られた。

続く祝賀会では、植芝守央道主をお迎えし開催され、当日発表となった道主の藍綬褒章授章を貰う先にお祝いできたことは二重の喜びとなった。（富士通合気道部 安川英俊）

本部だよりの
▼植芝充央本部道場長代行は、一月三十日から二月四日まで、フランスの講習会に派遣される。
▼栗林孝典指導部師範は、一月二十三日から二十八日まで、クリミアの講習会に派遣される。
▼伊藤眞指導部師範は、一月二十三日から二十九日までサウジアラビアの講習会に派遣される。
▼横田愛明指導部師範は、一月二十四日から二十八日まで、ドイツの講習会に派遣される。
▼桂田英路指導部師範は、一月二十四日から二十八日まで東南アジア巡回指導の一環としてラオスに派遣される。
▼関昭二指導部師範は、二月七日から十日まで、フィリピンの講習会に派遣される。
佐藤益弘氏（荒川合気会会主）十二月十九日逝去。享年八十六歳。

二日目は、少年部にも受け身、基本技を中心に、気持ちののせていく事の大切さを、熱意と真心を込めて指導頂き、金沢師範の爽やか且つ活気に満ちた雰囲気の中、子供たちも目を輝かせて懸命に錬成し、感動を与えてくださいました。講習会終了後も「まだ金沢師範の稽古がしたい」と、子供たちが口々に訴えるほどでした。

講習会終了後の懇親会では、金沢師範をお囲みし、やかな日和となったこともあって、午前と午後充実した稽古が出来た。いずれの土地でも皆が合気道を愛し、一人でも多くの人にこの素晴らしい合気道を伝えようとしている姿勢に感銘した。（本部道場指導部師範 栗林孝典）

様々な質問に丁寧に答えて下さるという和やかな雰囲気の中、合気道談義に花が咲きました。今後、益々、岡山合気道交流会が沢山の道場の交流を深め、研鑽し合える場になるよう、これからも会の輪を大切に育んで参りたいと思っております。（倉敷天領塾 川西登）

富士通20周年記念演武会に103名参加
富士通合気道部は、昨年十一月二日、川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）にて二十周年記念演武会を開催し、十三団体百三名が参加した。十五周年記念行事として始まった大ホールでの演武会も六回目を数え、演武では部の motto である和の交流を活かして一年の稽古の成果を

熊本合気会

水前寺道場長 高本和宜
合志道場長 多田広明

天之武産合気至聖館

道場長 宮下和道
専任師範 木村義雄
師範 田島勝徳

祥平塾熊本道場

師範 菅沼守人先生
代表 本田宏一
会員一同

祥雲和平

菅沼守人

公財合気会 茨城支部道場

道場長 植芝守央
相談役 磯山博
顧問 海老澤五郎
同 藤枝一弘
同 藤垣繁實
同 渡引好文
同 大和田幸正
指導部長 稲垣繁實
指導部 渡引好文
同 大和田幸正
指導部 渡引好文
同 大和田幸正

(公財)合気会
合気道本部道場

各道場の昇段者

25年11月15日～
12月 9 日
(公財)合気会登録

【四段】
◆本部道場＝J.Presley、T.Patrice、A.Anta
◆瀧田塾＝安田正史◆西大和会＝中野充寛◆水戸合気会＝関博◆吉照塾＝山崎継人◆宮崎県谷神会＝桂木朋宏◆恒心道場＝藤江昭◆江東区合気会＝佐藤基石◆高知県庁合気道部＝安藤堅固◆合心館谷本会＝岩本勝文◆市原合気会＝矢野百合子◆合気道廣心会＝木村真二、大橋憲一郎◆央名会春日井武道館＝稲垣文博◆小林道場＝浅野誠次◆昭島合気道会＝八谷哲太郎◆祥平塾＝濱田弘人◆西脇道場＝箕一典◆青雲塾＝谷仲洋、鈴木浩◆船橋合気会＝小山和孝、杉崎広◆津合気道会＝和田弘幸◆天之武産合気塾＝橋本弘一◆板橋区合気会＝山久美子、島田成洋◆合気道白河道場＝佐藤繁◆函館道場＝小玉茂義、千葉靖丈◆合気道正武会＝片山政子◆東京農工大学＝笠羽祐介◆GERMANY＝カール・ブロイアー、R.Winter、H.Abels、M.Goede、A.Gunther、K.Huster、A.Hoppe◆NETHERLANDS＝石川聡美◆FRANCE＝B.Boirie◆FINLAND＝E.Maki、S.Posti◆IRELAND＝D.Dickinson◆CANADA＝D.Nguyen、G.Dimarco◆U.S.A＝前田博之、R.Mcneillie、A.Gay、Y.Yordanov、K.Cadogan、M.Pak、D.Hill、J.Thompson、M.Seabolt、J.Layton◆LITHUANIA＝J.Dabkus◆RUSSIA＝N.Orlov◆ARGENTINA＝E.Cherone、J.Trakal◆SWITZERLAND＝R.Widmer、P.Junod、V.Quaranta
【参段】
◆本部道場＝喜多木ノ実、菅野智子、長井貞利、塩田竜也、A.Omar、O.Kerupu、C.Valverde◆友志館＝三橋諭◆合気道大島道場＝戸田美香◆三澤塾＝土屋嘉仁◆中今塾＝大西稔◆浦帆道場＝石川政幸◆志道会＝八月朔日芳徳◆浦和合気会＝高橋修一◆横浜南合気会＝小田繁治◆館林合気道クラブ＝島田勉、持齋裕也、片桐義夫◆丸亀道場＝田中成季、三野晃世◆長崎氣和会＝前田大輔◆宮城神武錬成塾＝村上宏義、安藤高明◆高知県庁合気道部＝三上智大◆四街道合気会＝小島史也◆小金井武道館＝下山賢司◆小林道場＝中西一成、山本真美、永井光雄、D.Vanhee、S.Wu、P.Herrero◆昭島合気道会＝庄司信宏、竹井良太◆松戸市役所＝白石太一◆祥平塾＝郷田雄志◆城東誠和会＝鈴木博美、三浦洋一、ギディ・アンドレ◆青雲塾＝H.Saber◆船橋合気会＝薄井正志、松浦幸司、ブレンダン・メグラ◆大阪武育会＝M.Mantese◆大田区合気道会＝三澤豊◆吾勝会＝橋紀子、村松俊介、荒田勉◆天心道場＝木村哲男◆天之武産合気塾＝山本賢璋、三本松幸恵、江頭正明、中西恵里佳◆藤沢合気道倶楽部＝早川究◆板橋区合気会＝境目有希子◆豊中正泉寺道場＝S.Bart、V.Ronald、R.Robrecht、V.Jan、T.Vanrompay、H.Ralph、B.Christof◆里見八頭会＝笹崎正浩、笹崎大介◆隆氣館＝村上冬華◆藤浪塾＝山田明史◆光道会＝井田実◆熊谷合気研究会＝宮城淳◆品川合気道愛好会＝立川容子◆学習院大学＝新庄茂文◆GERMANY＝K.Berndt、H.Hahn、R.Horak、V.Theodoracopoulou、S.Siebert、H.Laadami◆RUSSIA＝V.Shustrov、A.Nagimov、V.Vovk、D.Dzebisashvili◆FRANCE＝B.Boirie◆CANADA＝J.Goreas◆U.S.A＝R.Hindman、T.Ednoff、L.Carrasco、G.Murray、R.Gauthier、K.Bennett、J.Morales◆中国＝譚慶權、L.In◆CZECH＝P.Klement、V.Vacha、J.Vanko◆LAOS＝P.Phimphavong◆ARGENTINA＝L.Moreno、P.Perazzo、F.Cordoba、F.Coll、O.Bertolotto、H.May、R.Rojas◆LITHUANIA＝A.Arkusauskas◆

SWITZERLAND＝R.Hochstrasser、L.Vona、G.Vona◆IRAN＝R.Shafaat◆台湾＝林正昌
【貳段】
◆本部道場＝藤本光海、長屋雅美、三浦加那子、倉橋直美、A.Mohammed◆合気道正武会＝横山しおり◆芝田道場＝藤原勇人、藤原賢人◆尾張合気会＝林慶◆岡崎葵道場＝石井秀麿◆鎌ヶ谷合気会＝佐藤明、黛了介◆安房館山道場＝本吉稔◆吉照塾＝井上義男◆江東区合気会＝加藤律子◆高知合気会＝横山紀文◆合心館谷本会＝横江里奈◆国分寺合気会＝常田慎子◆山口合気会＝澄田尚里◆四街道合気会＝小島史也◆合気道土道館＝榊原豊、坂見彰洋、深谷守◆央名会春日井武道館＝河原佑介◆小田原合気会＝妻木達夫◆小林道場＝本橋康之、西嶋みどり、青谷裕文、氏家みち子、陳野原透、山中可弥、池内健治、R.Caniago、T.Groot、W.Gonzales、J.Zabalza◆合気道千葉千種道場＝吉田匡邦◆昭島合気道会＝五十嵐常道、村上憲司◆祥平塾＝橋本和紀、高橋宣博◆城東誠和会＝坂本真一、藤次稔◆合気道正和会＝浜野品彦、R.Galicia、P.Dahan、R.Tolentino◆心和会＝小菅敦◆千葉合気道館＝清宮信義◆大阪合気会＝松本朝美◆大阪武育会＝シャーサヴァン・イナル・メーティ、S.Fassina◆武蔵野合気道教室＝本田二郎、山崎真湖人◆大塚道場明道館＝福井太一、本西友成◆中央区合気会＝本山千秋、眞田幸恵◆調布合気道会＝中里博美、磯沼利恵子、傳淑芽◆津合気道会＝石盛裕規◆天心道場＝黒田誠、西山登志一、大山裕美子、中村悠仁、園本顕◆天之武産合気塾＝川地寿明、原口昌久、平岡肇、佐藤純一、古口翔、八重尾明野、別當讓◆よみうりカルチャー横浜＝三木淳子◆品川円明会＝吉田英之◆日野合気会明翔＝鈴木哲廣◆板橋区合気会＝今道綾子、丸山洋子◆武産館＝高木智香、森本和寿◆豊中正泉寺道場＝G.Jurgen、V.Bas、D.Taco、V.Styn◆隆氣館＝関戸健仁◆合気道正武会＝伊達政行、橋本健太郎、橋本光則、岩崎宗之◆緑水会＝多賀康勝◆光道会＝池山千尋◆熊谷合気研究会＝福田美和子◆城山合気会＝黒沢雅史◆五十嵐道場＝赤松威志、武田秀昭◆仙川合気道春風＝山崎光、太田ちづる◆新川塾＝島田史士◆つくば合気道会＝田村修一、高野義一◆学習院大学＝高橋宏明、伊藤雛子、菊地ゑみ子、熊田瑞葵、佐藤梢、向山美里◆京都大学体育会合気道部＝南出達行、兵道健太◆城西大学＝小出燎、栗原英弥、原田匠、千明嵩、丸山裕也、丸山将明◆中央大学＝佐藤公祐、圖師幸太郎◆神戸大学サークル＝西野花菜◆同志社大学＝吉本健太郎、藤井麻衣、富島翔太、谷脇孝一郎、高津良規、高岡良子、小松茂諒、一方井真倫、有馬良一◆奈良県立医科大学＝矢野友大◆GERMANY＝R.Schutz、G.Schulz、R.Muller、S.Muhlsch、R.Wolff、J.Scherling、D.Hanss、T.Maack、H.Machate、R.Wagner◆DENMARK＝L.Beyer◆FRANCE＝B.Boirie◆FINLAND＝K.Pernica、T.Vertanen、P.Uronen、S.Konovalov◆IRELAND＝D.Perez◆CANADA＝I.Rudnitskiy◆U.S.A＝J.Gange、R.Eyk、R.Simion、M.Bower、C.Rodriguez、A.Castillo、N.Grozdanov、D.Mankin、H.Rodriguez、P.Ivy、S.Kushnir、R.Sadkane、H.Reynolds、M.Mottaleb、A.Yamshchikov、V.Ortiz、M.Nedostupenko、R.VolgenJr.◆UKRAINE＝O.Golovach◆CZECH＝P.Zacek、J.Kindl、A.Kodymova◆SCOTLAND＝M.Wylde◆LAOS＝C.Sivernxay◆RUSSIA＝R.Gusev、G.Zcharkov、I.Hohlov、S.Sergey◆ARGEN-

TINA＝J.Barahona、D.D'Monte、M.Rey、A.Lamor、R.Ceballos、F.Martinez、D.Lombardi、M.Finsterbuch、E.Fernandez、J.Moyano、W.Oviedo、L.Pena、P.Arranz、J.Sanchez、J.Leguizamon、L.Battistini、G.Muniz、C.Ruiz◆SWITZERLAND＝P.Girardi、P.Schmutz、D.Morgenthaler、F.Borgeaud◆AZERBAIJAN＝A.Mammedova、A.Ganjiyev、O.Mammadov◆MEXICO＝R.Mauricio、S.Sergio、M.Luis、F.Cesar、L.Carlos、R.Jorge、E.Alfonso、C.Ignacio、R.Carlos◆IRAN＝S.Shahnazariyan
【初段】
◆本部道場＝上杉公人、押田雅也、瀬戸口智靖、松村泰宏、小山由美、高島可奈子◆白光船橋道場＝安保邦嘉◆三澤塾＝矢嶋龍也、小関瞳◆裾野合気会＝高島修二◆尾張合気会＝服部勲◆世田谷合気道同好会＝掛川直哉◆中今塾＝佐々木直子◆浦帆道場＝水野亮子、フリオ・セサル・エロレアガ・アルファロ◆水戸合気会＝森本恭一、田山あおい、鈴木はるな、萩野光子、小林弘行◆浦和合気会＝加賀久美◆蟹江合気道倶楽部＝平野紘太郎、中嶋彩華◆館林合気道クラブ＝大津晃一、星野恵子、成田弘一◆岩手釜石道場＝猪又喜一、荻原摩耶◆奥飛騨門心会＝山際純也◆長崎氣和会＝谷本陽子、大澤智博◆宮崎県谷神会＝高原見住、杉田正文◆群馬合気会＝福島直人◆恒心道場＝市川篤志、藤川信也◆江戸川合気会＝佐々木大輔、阿部恵一、小中恵子◆合心館谷本会＝福山樹世美、加藤凌平◆国会合気会＝大塚華◆国分寺合気会＝矢崎幹人、西谷敏昭◆三島記念館＝森部穂里◆山口合気会＝山本尚司◆四街道合気会＝小島史也◆合気道土道館＝吉川克也◆央名会子平塾蟹江道場＝青木泰達◆合気道鹿兒島道場＝山田宗和◆春水道場＝齊藤雅之、築地嘉仙、古川文良◆央名会春日井武道館＝阪木怜名、山森結喜◆小田原合気会＝倉橋崇志、佐藤敏行◆小林道場＝金子美代子、斎藤靖宏、土屋京子、石塚早苗、坂本美香、市岡悠、佐々木聡子、新田正信、福島義男、福島律子、中山洋輔、山崎三和子、岡安洋信、村上周、金子陽子、森美和子、五十嵐健治、西村裕子、ロラン広川直子、J.Rojas、A.Aloia、B.Alsaifan、R.Boutchicha、P.Cook、E.Stoimenos、B.Naberhuis◆合気道千葉千種道場＝丸山治朗◆昭島合気道会＝坪坂迅之介◆松戸市役所＝篠崎翔太郎、樋口修◆祥平塾＝岡田芳加、井上信久、安達正、中尾一隆、那波君仁夫、仲野壮一、櫻井眞治、木内伸子、治部田美保子◆城東誠和会＝永野裕子、田中幸子◆深谷合気会＝斉藤かおり◆合気道須賀川道場＝浦山尚之、大野真那、熊田修也◆合気道正和会＝R.Galicia、D.Ortiga◆心和会＝渡辺彰◆八戸道場＝紺野真広◆船橋合気会＝高橋明、石井宏幸、尾白正樹、S.Brown、A.Pring◆大宮合気道倶楽部＝松浦敦、音辻哲也、柳忠彦◆大阪合気会＝朝山衣恵、吉田和弘、吉田敏之、廣瀬善治、大宮季和◆大阪武育会＝小野慎太郎、T.Kuszwicz、D.Wolowicz、J.Pino◆津合気道会＝樋口淳◆大泉合気道クラブ＝N.Radivojevic◆長岡市合気会＝米田美千代、源川吉人◆和楽会龍昌寺道場＝麻田小弥太◆天之武産合気塾＝伊藤雅人◆田辺道場＝西上達登◆等々力道場＝山田泰介◆藤沢合気道倶楽部＝久世照子◆品川円明会＝堀健太郎◆板橋区合気会＝築澤由美、濱田裕久、植山紹子◆武産館＝山縣雅仁、北野哲也、柳生憧真、鈴木敏生、寺田歩夢、笹雄多◆合気道白河道場＝滝沢和博◆朋清会＝細川友香、田村結◆豊中正泉寺道場＝B.Mark、L.Christian、R.Thomas、E.Jochen、D.Marloes、S.Mirte、S.Jeroen、J.Mick、O.John、K.Gerard、V.Bas◆防衛省合気道連合会＝伊狩元嗣◆北総合気会＝小川邦彦、S.Don◆名古屋道場＝徐美◆合気道正武会＝於保裕子、久下本拓弥、河本利典、蜂谷浩道、溝部

仁恵、中永利也、岡本浩明、松本洋、石川陽一、三次凌希、平田涼◆緑水会＝森裕子◆横浜南合気会＝青野洋、渡辺圭智◆藤浪塾＝余郷聖太、中島正雄◆光道会＝岸将輝、岸勉、杉田圭一郎、松岡竜生◆熊谷合気研究会＝山田有子◆城山合気会＝清藤泰弘◆七曜会＝響田義之、吉成和佳奈◆美陵会＝喜左上義照、古河豊光、植田照夫、山下和、李淳官、O.AlonsoJr.◆五十嵐道場＝杉山保弘◆新川塾＝林明久、馬場英寿◆額明館中学高等学校＝下田圭亮◆大阪府立春日丘高等学校＝橋本和樹、藤吉公則、大橋拓真、山室啓太、西浦蛍、赤羽雄斗、首藤雄大、中谷将大、西瀬透、村瀬ゆき、小山なつみ、松下真帆、堀家加奈子、加茂智子、伊藤舞衣子◆大阪府立大学工業高等専門学校＝今里竜也◆京都大学体育会合気道部＝伊藤大智、悴田健人、香田優介、高橋佑治、竹本太一、中西俊輔、長山透流、萩森天祐、山本駿、森くるみ、T.Trang◆京都府立大学＝高田修次◆神奈川工科大学＝三島隆右◆大阪教育大学＝近藤隆寛◆大分大学＝石光あゆみ、大森雅文、小柳一八、宿理翔太、西村和剛、瀬々稔祥◆鳥取大学＝中井翼◆東京農工大学＝高見篤◆東京理科大学野田＝石川明日香◆同志社大学＝竹内勇介、出口美穂、脇寺純也、寺村拓也、島章登◆法政大学＝宮崎将志、吉田全花◆明治大学生田＝篠浦舞斗、二宮みなみ、高木布紀子◆立命館大学＝土井健至、粟野梨恵、白石雄大、澤上真祐、山村紗永、佐竹良夫、重野史博、加藤彰起、南平悠里、佐藤丈太朗、細萱洋佑、阪部僚◆北里大学＝宮永一真◆お茶の水女子大学＝村上綾、角田佳世、相園茉利◆GERMANY＝M.Nispel、M.Scholz、J.Grobmann、R.Seliger、K.Bader、S.Stopkowicz、M.Heinrich、F.Mai、H.Sebode、F.Hilsmann、U.Kerkow、C.Kubo、A.Kahle、M.Ebert、N.Fuhr、D.Schwedler、L.Stevermann◆RUSSIA＝M.Shcheglakov、R.Hisamov、A.Lockteva、V.Shuleshchenko◆FRANCE＝B.Boirie◆FINLAND＝D.Boyadzhiev、T.Etelainen、T.Lahdeniemi、E.Niemi◆CANADA＝P.Seto、C.Macdonald、T.Buis、C.Gardner、M.Kilshaw◆U.S.A＝E.Burke、Z.Hays、M.Keller、M.Marquez、I.Oxnevad、M.Rudeau、S.Waldman、J.McgeeJr.、L.Browning、M.Lyons、T.Hunter、S.Sherstyuk、D.Mezzadri、G.Taccioli、J.Funaro、S.Mazzola、J.Watier、D.Plock、Q.Dam、T.Granoff、S.Somero、D.Poulidakos、P.Greig◆UKRAINE＝O.Golovach、H.Ulitina◆CZECH＝M.Holub、P.Vesely、V.Polach、J.Pavlicek、M.Havel、T.Bircak、P.Nemec◆POLAND＝D.Demydenko、W.Rzad、W.Werner◆LAOS＝S.Phothisane、S.Sirisomphone◆ARGENTINA＝A.Barrozzo、E.Bermudez、C.Castano、A.Imposti、I.Lafargue、L.Layus、S.Paglione、M.Santini、E.Squillaro、G.Trerotola、L.Vazquez、G.Velasco、J.Zabala、D.Vargas、E.Soler、H.Aguero、C.Bisio、L.Blanco、E.Bucchianico、D.Maldonado、C.Maiztegui、A.Osorio、A.Guastavino、A.Gallardo、L.Carreno、M.Cataldo、P.Galleguillo、E.Ramallo、R.Urriza、G.Rizo、E.Izquierdo、N.Ruiz、D.Dufaur、S.Rodriguez、G.Barale、A.Chesta、G.Cambas◆LITHUANIA＝P.Kausinis、R.Kancleriene、V.Keda、R.Vaineris、V.Loktik、Z.Neimantas◆SWITZERLAND＝M.Walzer、K.Taureg◆AZERBAIJAN＝E.Gurbanov、Z.Uuseynzade、C.Mammadov、M.Musayev◆MEXICO＝A.Atzin、S.Olivia、O.Eutimio、R.Lidia、L.Ali、P.Pablo、H.Luis、D.Leonel、R.Manuel、G.Erick、P.Pablo◆IRAN＝S.Veysari、A.Khodaparast、A.Khoshnoudi、A.Abdolhossein、H.Hatami、M.Arefkol、S.Khoshsiyar、K.Saghaleini、D.Noshadha、M.Moshfegh、H.Salamat◆台湾＝顔美人